

一関市議会 広聴広報委員会 記録

会議年月日	令和4年2月24日(水)			
会議時間	開会	午後3時40分	閉会	午後4時30分
場 所	第1委員会室			
出席委員	委員長 門 馬 功		副委員長 岩 渕 優	
	委 員 那 須 勇		委 員 佐藤 真由美	
	委 員 菅 原 行 奈		委 員 岩 渕 典 仁	
	委 員 佐藤 敬一郎		委 員 猪 股 晃	
	委 員 千 田 良 一			
遅 刻	遅 刻 なし			
早 退	早 退 なし			
欠席委員	欠 席 なし			
事務局職員	局長補佐兼庶務係長 佐藤 格			
本日の会議に付した事件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会だより第69号の紙面構成等について</li> <li>・議会モニターからの意見聴取について</li> </ul>			
議事の経過	別紙のとおり			

## 広聴広報委員会記録

令和4年2月24日

(午後3時40分 開会)

委員長 : ただいまの出席委員は9名であります。

全員の出席ですので、これより本日の委員会を開会します。

録画、録音、写真撮影を許可しておりますので御了承願います。

これより議事に入ります。

第69号の議会だよりの紙面構成等についてを議題といたします。

書記より内容について説明させます。

書記。

書記 : 私のほうから資料に沿って説明をさせていただきたいと思いますので、よろしくお願  
いします。

まず、編集スケジュールについてですけれども、今回は5月1日号ということでスケ  
ジュールを入れてございます。

2月24日、本日ですけれども1回目の委員会、それから3月10日ごろから代表質問、  
一般質問の原稿を依頼するという形です。

こちらは前にもお話があったのですけれども、きょうの代表質問の分は音声の変換ソ  
フトで変換したものを1度打ち出してみ、それで事前にお願しようと思っていまし  
たけれども、そういった形で早めにはお願ひしたいと思っておりますが、いずれ業者か  
ら来る粗原稿がいつになるかという見通しが立たないものですから、今回はそういった  
形でやってみようかと思っておりました。

めくっていただいて次のページですけれども、最終的な原稿締め切りについては3月  
23日をみております。

2回目の委員会は3月30日に初校ということで、3回目の委員会、最終校正が4月  
7日木曜日と校了が4月13日水曜日ということでみております。

次にページ構成についてです。

ページ構成については28ページでいかがかということでページの構成を組んでおり  
ます。

左側は第65号ということで1年前の編集の内容となっております。

1ページが表紙、2ページから6ページが通常会議の内容、それから7ページ、予算  
審査特別委員会委員長報告、8ページ、9ページが総括質疑、10ページ、11ページで  
分科会報告を掲載して、12ページから23ページまでについては代表質問、一般質問の  
原稿を掲載する。

それから24ページ、25ページについては1月の招集会議、それから2月1日の臨時  
会議の原稿、26ページは特別委員会の報告ということでみております。

27ページ、28ページについては通常の市民の声、傍聴案内、あんなとこ・こんなと  
こ、表紙解説、後書き、編集委員名簿ということでみております。

最後、過去の担当者の一覧をつけております。

一番上が今回の分、第 69 号ということになります。地域、それから担当の方の案として入れております。

表紙については川崎地域、通常会議の報告については岩渕典仁委員、総括質疑については岩渕優副委員長、臨時会議、招集会議の報告については千田良一委員、それから市民の声については一関地域と藤沢地域でいかがかというところ。です。

編集後記については佐藤敬一郎委員、あんなとこ・こんなとこについては東山地域ということで案として入れてございます。

編集の関係については以上です。

委員長 : それでは紙面構成等について協議していきたいと思います。

発行日については令和 4 年 5 月 1 日ということになりますし、ページ数が 28 ページということでもあります。

こちらの構成等々についてはよろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 : それでは記事の担当について協議したいと思います。

表紙は川崎地域であります。

どなたか川崎方面の方をお願いしたいと思います。

佐藤敬一郎委員。

佐藤(敬)委員 : 私が担当します。

委員長 : 表紙は佐藤敬一郎委員をお願いします。

それから通常会議報告については、先ほどの説明では岩渕典仁委員ということでしたが、よろしいですか。

岩渕典仁委員。

岩渕(典)委員 : わかりました。

委員長 : 皆さんにお渡ししている次第の中では総括質疑が抜けていましたけれども、これは岩渕優副委員長をお願いしたいと思います。よろしいですか。

岩渕優委員。

岩渕(優)委員 : わかりました。

委員長 : それから招集会議、臨時会議報告等については、千田良一委員。

それから市民の声は一関地域、藤沢地域ということですが、藤沢地域は岩渕優委員、よろしいですか。

岩淵（優）委員：わかりました。

委員長：それから一関地域ですけれども、どなたかお願いできますか。  
千田良一委員。

千田委員：私が担当します。

委員長：次にあんなとこ・こんなとこは東山地域です。  
菅原委員。

菅原委員：私が担当します。

委員長：編集後記は佐藤敬一郎委員にお願いしたいと思いますがよろしいですか。

佐藤（敬）委員：わかりました。

委員長：校了日ですけれども、令和4年4月13日ということであります。  
以上、担当の委員は決定いたしましたので、よろしくお願ひしたいと思います。  
その他、皆さんのほうから議会だよりの関係について何かございますか。  
岩淵典仁委員。

岩淵（典）委員：確認ですけれども、3月までが今回の議会だよりの報告だと思っておりますけれども、臨時会議は今時点で3月中に入る予定はないですか。

委員長：休憩します。

（休憩 15：52～15：53）

委員長：再開します。  
その他、ございませんか。

（「なし」の声あり）

委員長：なければ、以上で、第69号の議会だよりの紙面構成等についての協議を終わります。  
次に、議会モニターからの意見聴取についてを議題といたします。

2月1日の委員会において協議し、2月18日に開催予定としておりました議会モニターとの意見交換会については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大、毎日多くの感染者の確認、それから高齢者施設、学校施設でのクラスター発生に伴い、また議会モニターの方々の中に高齢者施設に勤められている方もおられるということから、議長、それから議会運営委員長と協議しまして、今年度の開催については中止することにいたし

ましたので、改めて御報告いたします。

なお、議会モニターの皆さんからは文書にて意見をいただくこととして依頼をしています。

資料として報告様式の家をつけておりますので、御確認をしていただきたいと思います。

本日の委員会において、項目や内容等について御意見をいただき、内容を決めていきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

それでは、意見交換を行います。

お手元にある意見報告の様式について進めていきたいと思います。

まず、項目ということで今までも議会モニターの方々からは随時意見をいただいておりますので、まずは広聴広報等を中心としたアンケート的なもので答えていただくということを考えました。

まず、議会についてということで、議会の活動などの情報がどの程度周知されているか。

それから、普段どのようにして議会の情報を得ているか。

インターネットにより議会の生中継及び録画映像の配信を行っていますが、見たことがあるかどうか。

4、議会ホームページを見たことがあるかどうか。

5、議会だよりを読んでいるかどうか。

6、議会だよりは通常会議後に発行していますが、時期についてはどうか。

それから、議会だよりの見やすさについてどのように感じているか。

議会だよりのどの項目に関心がありお読みになっているか。

9番、議会だよりに今後期待することは何かということで、議会だよりについてはそういったことでアンケート方式にして、もしいろいろと意見があれば書いていただくというような形にしております。

それから次のページ、10番ですけれども、市議会での市民と議員の懇談会に関すること等々を書いております。

11番、懇談会については今後どのような開催がいいと思うかということ。

12番としては議会モニターを請負って、1年間を通じていろいろとどのような感想意見があるかということのを伺うということであります。

それから一番最後ですけれども、議会運営に関しての皆さんの意見を聞くというような内容であります。

こういった内容ですけれども、もし、皆さんのほうから何かあれば御意見をいただきたいと思いますので、よろしく願います。

菅原委員。

菅原委員：(2)の普段どのようにして議会の情報を得ていますか、とあるのですが、ここに具体的に示されているのが4つあります。

議会の傍聴、議会ホームページ、議会だより、新聞とありまして、これにFMあすもとケーブルテレビを追加してはどうかと思います。

ちょっと地域的にも差があるとは思いますが、具体的にチェックで済むようにふやしてみたいかがでしょうか。

委員長：今のそのような意見が出ましたが、そういう項目も入れるということでよろしいですか。

（「異議なし」の声あり）

委員長：そういったことで、FMあすもそれからケーブルテレビを追加するということで実施したいと思います。

そのほか、御意見があれば伺います。

猪股委員。

猪股委員：一番最初の項目なのですがすけれども、これは議会モニターだけに渡るものですよ。

これでいいとは思いますがすけれども、一番最後のわからないというところに丸をつける人がいるのかなと思ひまして、何か失礼な聞き方になるのかなと、当然のように思ひますがすけれども、この項目は欲しいのかなと思ひます。

委員長：休憩します。

（休憩 15：59～16：04）

委員長：再開します。

岩淵典仁委員。

岩淵（典）委員：議会についての（1）番についての質問の仕方なのですが、誰に対しての質問なのかがわかりませんので、「議会の活動などの情報が」の後に、「市民に」という言葉を追加して、そうすると回答もこの5項目から選んでいただくということでいいかと思ひますので、追加を検討していただければと思ひます。

委員長：それでは、今の岩淵典仁委員の意見のとおり「市民に」という言葉をつけ加えるということよろしいですか。

（「異議なし」の声あり）

委員長：それでは、そのようにしたいと思ひます。

その他、ございますか。

菅原委員。

菅原委員：（8）の議会だよりのどの項目に関心がありお読みになりますかという質問なのです

が、会議等出席状況の項目が抜けているような気がします。

私だけかわからないのですが、かつて議員でなかったとき、その市民の関心が高いの  
は一番見やすいというか、字ではないから、マルバツで視覚的に見れますので。

表紙とかあんなどこ・こんなどこ、表紙の子供たちの写真もすごくいいなと思って  
いました。

委員長：特にないというところをその他にして括弧書きにすればいいのではないですか。  
それでいかがでしょうか。  
岩渕典仁委員。

岩渕（典）委員：議会だよりの項目を全部入れていいと思います。

委員長：全項目入れてはどうかという意見もありましたが、そういった形で進めてよろしい  
ですか。  
休憩します。

（休憩 16：07～16：11）

委員長：再開します。  
菅原委員。

菅原委員：（8）の議会だよりのどの項目に関心があり、お読みになりますかの項目に、表紙、  
表決が分かれた案件と会議等出席状況を入れたほうがいいと思います。  
それから、ここにある特にないは外してもいいのではないかと思います。  
そうしますと、このページの下スペースが狭くなってしまいますので、（9）を次  
ページに移して、余裕のあるアンケート紙面にしたらいかがかと思います。

委員長：今菅原委員から意見をいただきましたけれども、そういった方向でとりまとめてよろ  
しいですか。

（「異議なし」の声あり）

委員長：そのようにしたいと思います。  
その他、ございますか。  
岩渕典仁委員。

岩渕（典）委員：（4）に議会のホームページがあるわけですがけれども、議会のSNSでフェイ  
スブックもやっていますので、どのような反応をされるかどうかをここでも確認してほ  
しいと思いました。

質問項目は議会フェイスブックを見たことがありますかで、回答するのはこのまま、

よく見ている、見たことがある、見たことがない、見方がわからない、でいいかと思えます。

1項目ふやすということです。

委員長：1項目ふやす、(5)くらいにして今言ったフェイスブックを追加するというです。ね。

そして項目的には、ホームページと同じような作り方をするというです、そういった意見がありますけれども、皆さんよろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

委員長：追加するというです進めたいと思います。

後ろのほうに余裕がありますから何とかなると思えます。

そのほか、ありますか。

(「異議なし」の声あり)

委員長：以上で、議会モニターからの意見聴取についての協議を終わります。

なお、文言の修正等については正副委員長に一任願います。

休憩します。

( 休憩 16 : 13 ~ 16 : 26 )

委員長：再開します。

次回の委員会は3月30日水曜日、午前10時から開催いたします。

後日、開催通知を送付します。

その他、皆様から何かございませんか。

猪股委員。

猪股委員：議会モニターからの意見聴取なのですけれども、添書をつける際には事前に出していただいた意見等には重複しないような形で出していただけると文章にさせていただくということをお願いしたいと思います。

委員長：その辺は事務局の方で工夫していただきたいと思えますので、よろしくお願ひしたいと思えます。

その他、ありますか。

佐藤真由美委員。

佐藤(真)委員：議会だよりをもっと魅力的にするとかという話があったと思うのですが、日程的にすごく厳しいとは思えますのですけれども、次年度とか何か予定を組んでいかないとこ



のままずるずるといってしまうような気がするのです。

委員長：この間、岩淵典仁委員にも言われたのです。

先ほどの議会モニターの関係もあるのですけれども、これをどのような形にするかというのは、ある程度皆さんにも勉強していただかないと、実際これがいいのか悪いのかという判断をしていただかなければなりませんので、それだけの時間が必要だと思います。

おっしゃるとおり、ある程度の大ざっぱでもいいからスケジュールは立ててやらないと、岩淵典仁委員が言ったようにまた二の舞になってしまう可能性があるのです、できるだけそのようにしたいというように考えていました。

そのほかにございますか。

千田委員。

千田委員：今の意見ですが、それは望ましい姿だと思います。

ただ今の私たちが議会活動とかをやっている時に、どうしても言葉でやっているわけです。

それを正確に市民に伝える責任というものを考えたときに、単におもしろいことを見ているという事だけでは議会報の役割というのは果たせないということもありますから、みんなそれぞれ考える時にはやはりそういうものを考えていかなければならないのかなという思いはあります。

ただ、みんなで考えていきましょうということについてはいいと思います。

委員長：それは最低限というか、役割というのは当然あると思いますので、それを踏まえながらいきたいと思いますので、皆さんもよろしくお願ひしたいと思います。

そのほか、ございますか。

(「なし」の声あり)

委員長：ないようですので、以上で、予定した案件の協議を終わります。

以上で、本日の会議を終了します。

御苦労さまでした。

(午後4時30分 終了)